### 宇都宮市の給与・定員管理等について

### 1 総括

### (1)人件費の状況(普通会計決算)

区 分	住民基本台帳人口	歳 出 額	実 質	収	支	人	件	費	人	件	費	率	(参考)	
	(R2年1月1日)	A						В			В	/A	30年度の人件費率	
元年度	人	千円			千円		=	千円				%		%
	521,754	218,569,816	1,3	20,910		30	,897,23	5		14.	.1		14.7	

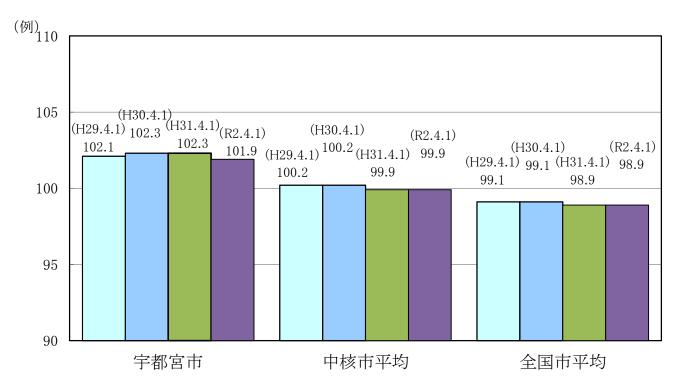
### (2)職員給与費の状況 (普通会計決算)

区分	職員数	給		与	費	一人当たり
	A	給 料	職員手当	期末·勤勉手当	計 B	給与費 B/A
元年度	人	千円	千円	千円	千円	千円
	2,936	11,671,962	3,532,414	4,966,790	20,171,166	6,870

(参考)中核市平均 一人当たり給与費 千円 6,444

- (注) 1 職員手当には退職手当は含まれていません。
  - 2 職員数は、令和元年4月1日現在の人数です。
  - る 給与費については、再任用職員(短時間勤務)の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいません。

### (3) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



(注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数です。

#### ※ 令和2年4月1日のラスパイレス指数が、100を超えている理由及び改善の見込み

ラスパイレス指数が100を超えている理由としては、初任給基準が国を上回ること、学歴による給与較差を設けていないこと等が挙げられます。

今後も国との本質的な水準較差を見極めるとともに,類似都市の状況などの調査を行いながら,引き続き給与水準の適正 化に努めていきます。

### (4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の 見直し等に取り組むとされています。

#### ①給料表の見直し

[ 実施 未実施 ]

実施内容(平均引下げ率、実施(実施予定)時期、経過措置の有無等具体的な内容(未実施の場合には、その理由))

#### (給料表の改定実施時期)

平成27年4月1日

(内容)

行政職の給料表について,国の見直し内容を踏まえ平均2%引下げ。人材確保の観点から初任給に係る若年層についての 号給は引下げを行わず,3級以上の級の高位号給については,50歳台後半層における官民給与差を考慮し,最大4%の引 下げ。また,激変緩和のため,5年間(令和2年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。 他の給料表については,行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

#### ②地域手当の見直し

実施内容 (国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合)

#### (支給割合)

国基準6%に対し、本市においても6%を支給

(支給割合の見直し無し(級地区分のみ変更:5級地から6級地))

#### (参考

<b>多与</b> )				
	平成 2 6	平成27年度以降		
	区分	支給割合	区分	支給割合 (4月1日 時点及び遡 及改定後)
国基準による支給割合	旧宇都宮市	6%	宇都宮市	6%
	旧上河内町	0%		
	旧河内町	3%		
宇都宮市の支給割合	宇都宮市	6%	宇都宮市	6%

※ 平成26年度まで国基準による支給割合については、市町合併前の地域ごとの区分としていましたが、 平成27年度の見直しにより宇都宮市としての支給割合となりました。

### ③その他の見直し内容

(内容)

単身赴任手当の見直しを実施(平成27年4月1日実施)

(平成27年度当初からの内容:国と異なる点)

- · 基礎額 ⇒ 30,000円
- · 加算額(100km以上300km未満) ⇒ 8,000円(当該距離区分以外は国と同様)

### (5) 特記事項

- ・令和2年4月1日~令和2年6月30日までの間、市長・副市長・教育長の給料月額の6%減額を行っております。
- ・令和2年7月1日~令和3年3月31日までの間,市長・副市長・教育長の給料月額の10%,常勤監査委員の給料月額の4%減額を行っております。

# 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況 (1)職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(令和2年4月1日現在)

### ①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額	
				(国比較ベース)	
宇都宮市	41.9 歳	325,709 円	411,428 円	367,400 円	
栃木県	43.0 歳	330,675 円	407,049 円	362,213 円	
国	43.2 歳	327,564 円	- 円	408,868 円	
中核市平均	41.8 歳	318,797 円	405,898 円	364,599 円	

### ②技能労務職

			公務員	į		j	民間		参考
区分	平均 年齢	職員数	平均給料 月額 (円)	平均給与 月額 (円) (A)	平均給与 月額(円) (国比較 ベース)	対応する民間の 類似職種	平均 年齢	平均給与 月額 (円) (B)	A/B
宇都宮市	54.5歳	111	315,058	359,851	341,826	-	-	_	1
うち清掃職員	54.2歳	21	318,338	378,522	345,618	廃棄物処理業従業員	46.2歳	300,100	1.26
うち学校給食員	51.5歳	8	310,050	338,078	328,653	調理士	46.2歳	247,900	1.36
うち用務員	55.7歳	39	303,646	338,547	327,717	用務員	55.9歳	207,900	1.63
うち自動車運転手	54.8歳	4	342,100	400,380	377,996	自家用乗用自動車運転者	58.5歳	209,300	1.91
栃木県	54.6歳	236	328,696	371,538	350,528	_	ı	_	1
国	50.9歳	2,319	287,283	_	328,862	_	_	_	_
中核市平均	50.2歳	210	326,183	383,335	358,637	_	_	_	1

	参考						
区分	年収ベース(試算値)の比較						
	公務員 (C) (円)	民間 (D) (円)	C/D				
宇都宮市	1	-	-				
うち清掃職員	6,062,118	4,166,100	1.46				
うち学校給食員	5,575,167	3,241,800	1.72				
うち用務員	5,487,939	2,862,400	1.92				
うち自動車運転手	6,567,227	2,675,200	2.45				

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しております。(平成29~31年の3ヵ年平均)

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。 ※年収ベースの「公務員(C)」のデータは、平均給与月額を12倍したものに、前年度に支給された期末・勤勉手当を加えた試算値です。

#### ③消防職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額	
				(国比較ベース)	
宇都宮市	41.1 歳	344,362 円	448,192 円	390,190 円	
栃木県	- 歳	- 円	- 円	- 円	
国	一 歳	- 円	- 円	- 円	
中核市平均	38.4 歳	304,413 円	394,254 円	350,330 円	

- (注) 1
- 「平均給料月額」とは、令和2年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当など のすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているもの です。
  - 「平均給与月額(国 比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を 除いたもの)で算出しています。

### (2) 職員の初任給の状況(令和2年4月1日現在)

区 分		宇都宮市		栃木県		玉	
一般行政職	大 学 卒	I 類(A)	188,700 円	188,700	円	一般職	182,200 円
	高 校 卒		160,100 円	154,900	円		150,600 円
技能労務職	中学卒		146,100 円	139,900	円		_
消防職	高 校 卒		183,700 円		_		

- 一般行政職とは、各種窓口業務や政策・行政経営などの内部事務に従事する事務職員、土木・ (注) 1 建築などの設計・監理業務に従事する技術職員です。
  - 技能労務職とは、自動車運転手・清掃作業員・道路補修作業員・給食調理員などです。
  - 一般行政職は行政職給料表、技能労務職は技能労務職給料表、消防職は消防職給料表が適用 されるため、給与体系は異なります。
  - 技能労務職については、平成10年度以降採用しておりません。

### (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(令和2年4月1日現在)

١.	<u> </u>	エペハ   タヘルコ	1 TEV1   10 WH 4.17	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
	区	分	経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
	一般行政職	大学卒	259,954 円	364,816 円	392,893 円	414,100 円
		高 校 卒	229,078 円	317,300 円	374,324 円	386,736 円
	技能労務職	高 校 卒	- 円	- 円	321,067 円	334,500 円
ĺ	消防職	高 校 卒	257,967 円	336,900 円	380,178 円	395,088 円

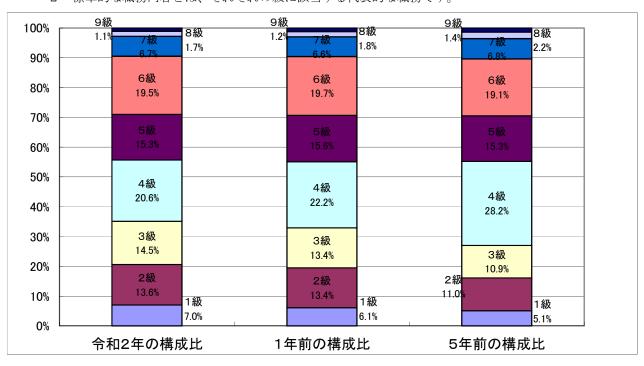
- 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合採用時からの年数をいいます。 (注) 1
  - 技能労務職の経験年数10年と20年は、該当する職員がいませんでした。
  - 技能労務職の経験年数25年は、該当する職員が1人のため近似の階層(24~26年)となっております。

## 3 一般行政職の級別職員数等の状況

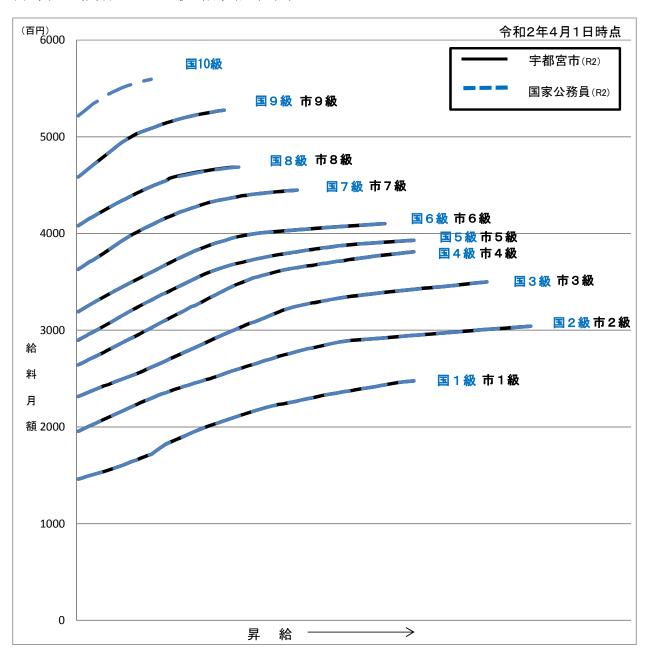
(1)一般行政職の級別職員数及び給料表の状況(令和2年4月1日現在)

		1 100 - 10 100 100 2 CO 100 CO 100 L L L L L L L L L L L L L L L L L L				
区	分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の 給料月額	最高号給の 給料月額
1	級	主事, 技師	人	%	円	円
1	形义	土争, 汉叫	137	7.0	146,100	247,600
9	2 級 主事, 技	<b>主東 は</b> 師	人	%	円	円
2		工事,1久即	265	13.6	195,500	304,200
9	3 級 主任主事,主任	<b>文八</b> 文東 文八共師	人	%	円	円
3		土仕土事,土仕汉即	282	14.5	231,500	350,000
1	4 級 主	主任	人	%	円	円
4			402	20.6	264,200	381,000
5	級	<b>副</b>	人	%	円	円
Э	形义	副主査	299	15.3	289,700	393,000
6	√πL	可之协 之本	人	%	円	円
О	級	副主幹,主査	381	19.5	319,200	410,200
7	級	<b>・</b> か	人	%	円	円
1	形义	主幹	130	6.7	362,900	444,900
8	級	可名車	人	%	円	円
8	さ 救 闘	副参事	33	1.7	408,100	468,600
	級	<b>公市</b>	人	%	円	円
9	形又	参事	22	1.1	458,400	527,500

- (注) 1 宇都宮市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
  - 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



### (2) 国との給料表カーブ比較(行政職(一))



### (3) 昇給への人事評価の活用状況

<u> </u>					
令和2年4月2日から令和3年4月1日までにおける運用	管理	!職員	一般職員		
人事評価を活用している	(	Э	0		
活用している昇給区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	
上位,標準,下位の区分	0				
上位,標準の区分		0			
標準,下位の区分			0	0	
標準の区分のみ(一律)					
人事評価を活用していない					
活用予定時期					
	令和2年4月2日から令和3年4月1日までにおける運用 人事評価を活用している 活用している昇給区分 上位,標準,下位の区分 上位,標準の区分 標準,下位の区分 標準の区分のみ(一律) 人事評価を活用していない	令和2年4月2日から令和3年4月1日までにおける運用 管理 人事評価を活用している ( 活用している昇給区分 昇給可能な区分 上位、標準、下位の区分 ( 標準の区分のみ(一律) 人事評価を活用していない	令和2年4月2日から令和3年4月1日までにおける運用 管理職員  人事評価を活用している  活用している昇給区分 昇給可能な区分 昇給実績がある区分  上位、標準、下位の区分  上位、標準の区分 ○  標準、下位の区分 標準の区分のみ(一律)  人事評価を活用していない	令和2年4月2日から令和3年4月1日までにおける運用 管理職員 一般職人事評価を活用している ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	

# 4 職員の手当の状況

### (1)期末手当・勤勉手当

宇都	宮市	栃木県	1	玉			
1人当たり平均支給額(	元年度)	1人当たり平均支給額(元金	年度)				
1,698	千円	1,742	千円	_			
(元年度支給割合)		(元年度支給割合)		(元年度支給割合)			
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当		
2.60 月分	1.90 月分	2.60 月分	1.90 月分	2.60 月分	1.90 月分		
( 1.45 )月分	( 0.90 )月分	( 1.45 )月分	( 0.90 )月分	( 1.45 )月分 (	( 0.90 )月分		
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)		(加算措置の状況)			
職制上の段階、職務の級等	等による加算措置	職制上の段階、職務の級等に	よる加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置			
・ 役職加算 5~20%		• 役職加算	$5\sim 20\%$	<ul><li>・ 役職加算 5~2</li></ul>	20%		
		• 管理職加算	15~22%	<ul><li>・ 管理職加算 10~2</li></ul>	25%		

<sup>(</sup>注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

### ○勤勉手当への人事評価の活用状況(一般行政職)

	令和2年度中における運用	管理	職員	一般職員		
イ	人事評価を活用している	(		0		
	活用している成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	
	上位,標準,下位の成績率	0		0	0	
	上位,標準の成績率		0			
	標準,下位の成績率					
	標準の成績率のみ(一律)					
口	人事評価を活用していない					
	活用予定時期					

### (2) 退職手当(令和2年4月1日現在)

	宇都宮市		国				
(支給率)	自己都合	早期·定年	(支給率)	自己都合	応募認定•定年		
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分		
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分		
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分		
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分		
その他の加算措置	定年前早期退職	特例措置	その他の加算措置	定年前早期退職	特例措置		
	(2%~45%加算	i)		(2%~45%加算	<b>章</b> )		
1人当たり平均支給額	4,332 千円	20,538 千円					

<sup>(</sup>注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和元年度に退職した職員に支給された平均額です。

### (3)地域手当(令和2年4月1日現在)

• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •										
支給等		759,499 =	円							
支給職員1人当た		239,514	円							
支給対象地域	数	国の制度(支	(給率)							
東京都特別区	20 %		6 人	4	20 %					
宇都宮市(※)	学都宮市(※) 6 % 3,									
医師	1 人	:	16 %							

<sup>(※)</sup> 市外に所在する市の施設などに勤務する職員を含みます。

### (4)特殊勤務手当(令和2年4月1日現在)

支給実績(元年度決算)	66,697 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(元年度決算)	118,467 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(元年度)	17.8 %
手当の種類(手当数)	16

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (元年度決算)	左記職員に 対する支給単価
徴収手当	行政職	庁外で市税及び市税外収入金の徴収事務に 従事したとき	152 千円	日額 250円
遺体処置手当	行政職·技能労務職	老人福祉施設での収容者の遺体の納棺又は 行旅死亡人の収容その他の処置に従事した とき	0 千円	1体 6,000円
特別勤務手当	行政職	衛生環境試験所に勤務し、毒物、劇物及び 特定毒物又はそれらの化合物を取り扱って 水質、大気、土壌等の分析業務に従事する 職員	0 千円	月額 3,300円
精神保健業務手当	行政職	保健所保健予防課に勤務する職員が、精神 障害者又は精神障害の疑いのある者の護送 その他必要な措置に従事したとき	0 千円	日額 400円
感染症等防疫手当	行政職	感染症の患者の収容、家畜伝染病の患畜の 処分その他必要な措置又は処理に従事した とき	48 千円	日額 400円
狂犬病予防業務手当	行政職	狂犬病予防のため、犬の捕獲又は捕獲の 指揮監督業務に従事したとき	35 千円	日額 400円
衛生検査手当	行政職	衛生環境試験所及び保健所生活衛生課 食品衛生グループに勤務し、食品及び添 加物等の食品衛生検査に従事する職員	1,072 千円	月額 10,000円
衛生検査手当 行政職		血液、尿、生化学等の臨床検査に従事した とき	221 千円	日額 500円
保健衛生業務手当	行政職	公衆保健衛生に関する事務に従事する医師	7,200 千円	月額 300,000円
		と畜の解体検査に従事する職員	2,287 千円	月額 14,000円
と畜検査手当	行政職	と畜の細菌検査、病理検査及び理化学検査 に従事したとき	2,414 千円	日額 800円
社会福祉業務手当	行政職	生活福祉課に勤務し、庁外において生活 保護に関する業務に従事したとき	1,333 千円	日額 300円
行旅病人収容手当	行政職	行旅病人の収容、その他の措置に従事した とき	4 千円	1回 2,000円
连扫坐攻工业	++	ごみ減量課、ごみ収集センター若しくは清掃 工場に勤務し、又は廃棄物の収集、運搬、 処理等清掃の作業に従事したとき	8,808 千円	日額 900円
清掃業務手当	技能労務職	計量検査業務に従事したとき	34 千円	日額 150円
		公園内において、ごみの収集処理又は公衆 便所の清掃作業に従事したとき	0 千円	日額 500円
		高低差10m以上の足場の不安定な高所で 火災の消火又は人命の救助に従事したとき	8 千円	1勤務 300円
			7,721 千円	現場業務従事あり 1勤務 250円
消防手当	消防職	火災の消火、人命の救助又は救急業務の ために現場に出動したとき (ト記に担ばるまを)(と)	403 千円	現場業務従事なし 1勤務 200円
		(上記に掲げる者を除く)	16,870 千円	現場業務従事ありの 救命救急士 1勤務 400円
		正規の勤務時間による勤務の一部又は全部が 午後10時から翌日の午前5時までにおいて 行われる業務に従事したとき	8,581 千円	1勤務 200円

家畜伝染病防疫手当 (H29.4より追加)	技能労務職	家畜伝染病患畜の収容その他必要な措置又は処理に従事したとき	0 千円	日額 400円
特殊自動車運転手当	技能労務職	特殊自動車を運転し、土木等の作業に従事したとき	0 千円	日額 600円
	行政職·技能労務職	自動車整備士の免許を有する職員が、自動車 又は原動機付自転車の運行途中における 故障、事故等に際し、道路上でこれらの整備、 修理等に従事したとき	0 千円	日額 200円
		公害防止のため、ばい煙、汚水、騒音、振動、 悪臭等が発生する場所に立ち入って行う規 制、測定若しくは検査の業務又は試料の収 集の業務に従事したとき	78 千円	日額 300円
	行政職	岩石採取場の坑内(地下10m以上で市長の 定める箇所に限る)で調査業務に従事したとき	0 千円	日額 850円
特殊現場業務手当		毒物劇物監視のため毒物劇物を取り扱う 場所に立ち入って試料の収集の業務に 従事したとき	0 千円	日額 300円
		溝渠、側溝等の補修又は清掃の作業に従事 したとき	8,792 千円	日額 800円
	<b>壮</b> .	アスファルト等を使用して道路又はこれに 類する場所の舗装又は補修の作業に	167 千円	乳剤散布 日額 800円
	技能労務職	類りる場所の舗装又は相談の作業に 従事したとき	0 千円	その他 日額 400円
		道路占用工事の現場で、埋め戻し作業等の 技術指導に従事したとき	0 千円	日額 250円

### (5)時間外勤務手当

(-, 11.4. 1 -> 0.0 4 -)	
支給実績(元年度決算)	1,521,593 千円
職員1人当たり平均支給年額(元年度決算)	480 千円
支給実績(30年度決算)	1,240,944 千円
職員1人当たり平均支給年額(30年度決算)	390 千円

<sup>(</sup>注) 令和元年度の支給実績には、選挙事務(県議会選挙・市議会選挙・参議院選挙)に係る時間外勤務手当が含まれています。

### (6)その他の手当(令和2年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の 制度と の異同	国の制度と 異なる内容	支給実績 (元年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (元年度決算)
扶養手当	(1)配偶者 6,500円 (2)配偶者以外の 扶養親族 ①子 10,000円 ②その他の扶養親族 10,000円 6,500円	同じ		341,678 千円	253,470 円
住居手当	・家賃16,000円超 27,000円以下 家賃-16,000円 ・家賃27,000円超 ・家賃27,000円超 (家賃-27,000) ※1/2+11,000円 ※令和2年度より人事 院勧告を踏まえた制度 に見直しを実施し,経 過措置期間中です。	同じ		188,543 千円	309,087 円
通勤手当	・交通機関利用者 最長通用期間の 定期券相当額 (支給限度額55,000円) ・交通用具利用者 以上 以下 2~4km 2,000円 超 以下 4~8km 4,700円 8~12km 7,400円 12~16km 10,100円 16~20km 12,800円 20~24km 15,500円 24~28km 18,200円 28~32km 20,900円 32~36km 23,600円 36~40km 26,300円 40~44km 29,000円 44~48km 31,700円 48~52km 34,400円 以下4kmごとに 2,700円を加算 (支給限度額55,000円)	同じ	・交通用具利用者(国) 以上 未満 2~5km 2,000円 5~10km 4,200円 10~15km 7,100円 15~20km 10,000円 20~25km 12,900円 25~30km 15,800円 30~35km 18,700円 35~40km 21,600円 40~45km 24,400円 45~50km 26,200円 50~55km 28,000円 55~60km 29,800円 60km~ 31,600円	254,221 千円	90,826 円

管理職手当	管理又は監督の地位に ある職員に対し、その 勤務の特殊性に基づき 支給 49,500円~98,400円	同じ		188,528 千円	841,642 円
休日勤務手当	休日において、正規の 勤務時間中に勤務する ことを命ぜられた職員 に支給 勤務1時間当たりの 給与額×135/100	同じ		268,159 千円	84,566 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として 午後10時から翌日の 午前5時までの間に 勤務した職員に支給 勤務1時間当たりの 給与額×25/100	同じ		57,365 千円	159,346 円
宿日直手当	宿日直勤務を命ぜられた 職員に支給 1回 4,800円 (5時間未満の 勤務は2,400円)	異なる	(国) 1回 4,200円 (5時間未満の勤務は 50/100を乗じて得た額)	0 千円	0 円

#### 特別職の報酬等の状況(令和2年4月1日現在) <u>5</u>

_	1 /4 1 1 24	- T		7 D 1 7 1 H	<u> </u>	<del>-</del>					
	区		分	給	料		月		額		等
							(参考)類	質似団体に	こおける最高	高/最低額	
給	市		長		1,109,200	円	1,	180,000	円/	707,000	円
				(	1,180,000	円)					
料	副	市	長		902,400	円	9	974,000	円/	696,000	円
' '				(	960,000	円)					
	議		長		800,000	円		827,000	ши	584,000	円
報	戌		X	(		円)		521,000	7/	364,000	П
1,00	副	議	長		710,000	円	,	748,000	ши	E04.000	円
	田川	武	文	(		円)		740,000	门/	504,000	Ħ
酬	学		<b>三</b>		670,000	円	,	700 000	ш	475.000	ш
	議		員	(		円)		700,000	円/	475,000	円
				(元年度支給割	割合)						
	市		長								
	·										
期	副	市	長		4.45		月分				
期末手											
当	議		長	(元年度支給割	訓合)						
		⇒¥÷		() = 1 > 0 > 0			пл				
	副	議	長		4.45		月分				
	議		員								
				(算定方式)			(1期の	手当額)		(支給時期)	
退	市		長	給料月額×在職	月数×40/100×83	3.7/100	1,896	万円		任期毎	
職手	副	市	長	給料月額×在職	月数×28/100×85	3 7/100	1,080	万円		任期毎	
手当	111	114		1 4 H 1 1 / 3 HX / 1   12 19X	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	3.1, 100	1,000	7411		1-1-/y1 P-	
	****		-1								
	備		考								

<sup>(</sup>注) 1 市長・副市長の給料及び報酬の( )内は、6%の減額措置を行う前の金額です。 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

## 6 職員数の状況

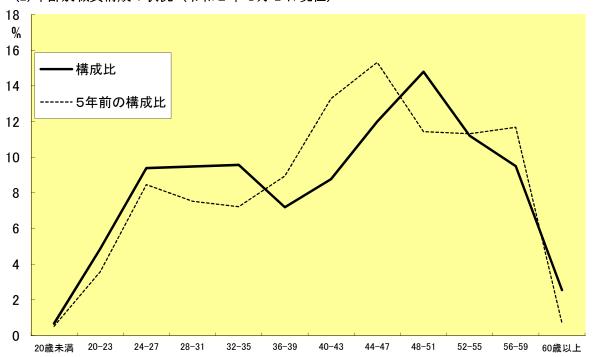
### (1)部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

		区 分	職	員 数	対前年	主な増減理由			
部「	明		平成31年	令和2年	増減数	土は『似理田			
		議会·総務	638	695	57	増)国体・障害者スポーツ大会局の設置 減)自治振興に係る体制見直し			
	_	税務	179	179	0				
	般行	福祉	759	739	<b>▲</b> 20	増)生活保護ケースワークに係る体制強化 減)食肉衛生検査所の廃止			
普	政部	経済	120	122	2	増)産業振興に係る体制強化 減)プレミアム付商品券事業の終了			
普通会計	門	土木(建設)	506	511	5	増)LRT軌道等整備に係る体制強化減)用地取得に係る体制の見直し			
計 部 門		計	2,202	2,246		<参考>       人口1万人当たり職員数       43.05 人         (類似団体の人口1万人当たり職員数       45.63 人)			
	教育部門		280	258	<b>▲</b> 22	増)ICT導入推進に係る体制強化 減)国体推進課の廃止			
		消防部門	454	454	0				
	小計		2,936	2,958	22	<参考>       56.69 人         人口1万人当たり職員数       56.33 人)			
公	水道		122	122	0				
公 営 企会	下水	道	107	104	<b>▲</b> 3	7成7 等(1 1 14年間) グスカイギ 1七			
業計 等部	その他		107	108	1	増) 育児休業への対応			
門		小 計	336	334	<b>▲</b> 2				
(注)	合	計	3,272 [3,340]	3,292 [3,340]	20 [0]	<参考> 人口1万人当たり職員数 63.09 <b>人</b>			

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数です。 2 [ ]内は、条例定数の合計です。

### (2)年齢別職員構成の状況(令和2年4月1日現在)



	20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	
区 分		>	>	>	>	>	>	>	>	>	>		計
	未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
職員数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	22	160	309	312	315	237	289	395	487	369	313	84	3,292

### (3)職員数の推移

(単位:人・%)

部 門 別	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年	H31 年	R2 年	過 去 5 年 間 の増減数(率)
一般行政	2,226	2,221	2,220	2,211	2,202	2,246	20( 0.9%)
教育	271	262	264	267	280	258	<b>▲</b> 13( <b>▲</b> 4.8%)
消防	457	453	453	453	454	454	<b>▲</b> 3( <b>▲</b> 0.7%)
普通会計計	2,954	2,936	2,937	2,931	2,936	2,958	4( 0.1%)
公営企業等会計計	342	344	344	343	336	334	<b>▲</b> 8( <b>▲</b> 2.3%)
総合計	3,296	3,280	3,281	3,274	3,272	3,292	<b>▲</b> 4( <b>▲</b> 0.1%)

<sup>(</sup>注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

<sup>2</sup> 合併した団体にあっては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

### 公営企業職員の状況

### ① 職員給与費の状況

決算

	ν\:	ZT				
区	分	総費用	純損益又は実	職員給与費	総費用に占める	(参考)
			質収支		職員給与費比率	30年度の総費用に占
		A		В	B/A	める職員給与費比率
元	年度	千円	千円	千円	%	%
		8,758,304	1,961,039	994,510	11.4	12.7

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費159,613千円を含まない。

区 分	職員数		給	与 費		一人当た	り
	A	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	給与費	B/A
元年度	人	千円	千円	千円	千円		千円
	150	557,544	117,978	234,378	909,900	6,066	

(参考)市町村平均 一人当たり給与費 6,166

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。 2 職員数は、令和2年3月31日現在の人数である。

### イ 特記事項

- ・令和2年4月1日~令和2年6月30日までの間、上下水道事業管理者の給料月額の6%減額を行っております。
- ・ 令和2年7月1日~令和3年3月31日までの間、上下水道事業管理者の給料月額の10%減額を行っております。

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況(令和2年4月1日現在)

		11X 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1/1 1 H ()U (12/
区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
宇都宮市	43.4 歳	348,656 円	522,984 円
市町村(政令指定都市除く)平均	44.2 歳	339,529 円	516,908 円
事 業 者	62.0 歳		1,020,873 円

<sup>(</sup>注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

### ③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

<u> </u>					
宇都宮市	Ħ		市町村(政令指定都市	ī除く) 平均	
1人当たり平均支給額(元年度)			1人当たり平均支給額(元年度)		
	1,563	千円		1,522	千円
(元年度支給割合)					
期末手当	勤勉手当				
2.60 月分	1.90	月分			
( 1.45 )月分	( 0.90	)月分			
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による ・ 役職加算 5~20%	5加算措置				

<sup>(</sup>注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当 (今和9年4月1日租左)

1 巡戦十日(下	1412年4月1日現	土)				
	宇都宮市		市町村(政	令指定都市除く	)平均	
(支給率)	自己都合	応募認定•定年				
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分				
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分				
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分				
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分				
その他の加算措置	定年前早期退職	战特例措置				
	(2%~45%加算	<b>章</b> )				
1人当たり平均支給額	19,451	千円	1人当たり平均支給額	8,862	千円	

<sup>(</sup>注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、元年度に退職した職員に支給された平均額である。

### ウ 地域手当

### (令和2年4月1日現在)

支給	実績(元年度決算)		34,771 千円	
支給職員1人当た	り平均支給年額(元		238,158 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員	数	一般行政職の制度(支給率)
宇都宮市(※)	6.0 %	-	146 人	6.0 %

<sup>(</sup>注) (※)市外に所在する市の施設などに勤務する職員を含みます。

### 工 特殊勤務手当(令和2年4月1日現在)

	160 1 1/11 6 2012/				
支給実績(元年度決算)				1,202 千円	
支給職員1人当たり平均支	給年額(元年度決算)			46,231 円	
職員全体に占める手当支約	合職員の割合(元年度)				17.8 %
手当の種類(手当数)				5	
手当の名称	主な支給対象職員	11	主な支給対象業務	支給実績 (元年度決算)	左記職員に対する支給単価
給水装置等作業手当	技能労務職		<ul><li>、装置等の修繕及び 上作業</li></ul>	256 千円	月額 2,000円
特殊現場業務手当	行政職·技能労務職		本塩素の薬品受入・ 替業務	347 千円	日額 300円
特別勤務手当	行政職	水質	質の分析業務	196 千円	月額 3,300円
浄配水作業手当	行政職·技能労務職	水道 務	<b>道施設の維持管理業</b>	116 千円	日額 300円
徴収手当	行政職	下力	トにおける水道料金, K道使用料等の徴収 8業務	0 千円	日額 250円
		停力	火処分収納業務	289 千円	日額 400円

### 才 時間外勤務手当

支給実績(元年度決算)	38,543 千円
職員1人当たり平均支給年額(元年度決算)	286 千円
支給実績(30年度決算)	44,460 千円
職員1人当たり平均支給年額(30年度決算)	318 千円

<sup>(</sup>注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

### カ その他の手当(令和2年4月1日現在)

手当名	- 当 (予和2年4月1日現在   内容及び支給単価	・ 一般行政職 の制度 との異同	一般行政職の 制度と異なる内容	支給実績 (元年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (元年度決算)
扶養手当	(1)配偶者 6,500円 (2)配偶者以外の 扶養親族 ①子 10,000円 ②その他の扶養親族 10,000円 6,500円	同じ		13,756 千円	245,643 円
住居手当	・家賃16,000円超 27,000円以下 家賃-16,000円 借家・家賃27,000円超 (家賃-27,000) ×1/2+11,000円 ※令和2年度より人事 院勧告を踏まえた制度 に見直しを実施し,経 過措置期間中です。	同じ		9,862 千円	328,733 円
通勤手当	・交通機関利用者 最長通用期間の 定期券相当額 (支給限度額55,000円) ・交通用具利用者 以上 以下 2~4km 2,000円 超 以下 4~8km 4,700円 8~12km 7,400円 12~16km 10,100円 16~20km 12,800円 20~24km 15,500円 24~28km 18,200円 28~32km 20,900円 32~36km 23,600円 36~40km 26,300円 40~44km 29,000円 44~48km 31,700円 48~52km 34,400円 以下4kmごとに 2,700円を加算 (支給限度額55,000円)	同じ		11,652 千円	87,609 円

	管理又は監督 ある職員に支	腎の地位に □給		/		
	級	手当額(円)		/		
		98,400				
	9級	89,000		/		
管理職手当		82,000	同じ	/	8,214 千円	821,400 円
	8級	80,800		/		
		72,500		/		
	7級	71,600 61,500		/		
	7 /1/3	49,500		/		
休日勤務手当	休日において 勤務時間中に ことを命ぜられ に支給 勤務1時間当 給与額	こ勤務する れた職員	同じ		693 千円	5,133 円
夜間勤務手当	正規の勤務 年後10時から 午前5時まで 勤務した職員 勤務1時間当 給与額	o翌日の の間に に支給	同じ		0 千円	0 円
宿日直手当	宿日直勤務を 職員に支給 1回 4,800円 (5時間未満の 勤務は	I	同じ		0 千円	0 円

### (2) 下水道事業

### ① 職員給与費の状況

### ア 決算

区 分	総費用	純損益又は実	職員給与費	総費用に占める	(参考)
		質収支		職員給与費比率	30年度の総費用に占
	A		В	B/A	める職員給与費比率
元年度	千円	千円	千円	%	%
	12,110,169	311,384	439,751	3.6	4.0

<sup>(</sup>注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費213,741千円を含まない。

区 分	職員数		給	与 費		一人当たり	9
	A	給 料	職員手当	期末·勤勉手当	計 B	給与費	В/А
元年度	人	千円	千円	千円	千円		千円
	81	307,052	76,977	132,079	516,108	6,372	

<sup>(</sup>参考)市町村平均 一人当たり給与費 千円 6,134

### イ 特記事項

### ② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況(令和2年4月1日現在)

		11X 1 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
区分	平均年齢	基本給	平均月収額
宇都宮市	43.1 歳	353,367 円	532,139 円
市町村(政令指定都市除く)平均	43.0 歳	337,655 円	510,496 円
事 業 者	- 歳		- 円

<sup>(</sup>注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

### ③ 職員の手当の状況

### ア 期末手当・勤勉手当

/ ///// J = 33//// J =				
宇都宮市	市町村(政令指定都市除く)平均			
1人当たり平均支給額(元年度)	1人当たり平均支給額(元年度)			
1,631 千円	1,519 千円			
(元年度支給割合)				
期末手当勤勉手当				
2.60 月分 1.90 月分				
( 1.45 )月分 ( 0.90 )月分				
(加算措置の状況)				
職制上の段階、職務の級等による加算措置				
・ 役職加算 5~20%				

<sup>(</sup>注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

### イ 退職手当(令和2年4月1日現在)

1 返帐十日(下	<u>和4年4月1日 521</u>	工/				
	宇都宮市		市町村(政	令指定都市除く	)平均	
(支給率)	自己都合	応募認定•定年				
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分				
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分				
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分				
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分				
その他の加算措置	定年前早期退職	特例措置				
	(2%~45%加算	(章)				
1人当たり平均支給額	13,735	千円	1人当たり平均支給額	6,926	千円	

<sup>(</sup>注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、元年度に退職した職員に支給された平均額である。

<sup>(</sup>注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

<sup>2</sup> 職員数は、令和2年3月31日現在の人数である。

### ウ 地域手当

### (令和2年4月1日現在)

(1)/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/1				
支給	実績(元年度決算)		19,211 千円	
支給職員1人当た	り平均支給年額(元		246,295 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員	数	一般行政職の制度(支給率)
宇都宮市(※)	6.0 %		78 人	6.0 %

<sup>(</sup>注) (※)市外に所在する市の施設などに勤務する職員を含みます。

### 工 特殊勤務手当(令和2年4月1日現在)

支給実績(元年度決算)		千円						
支給職員1人当たり平均支			30,250	円				
職員全体に占める手当支約	職員全体に占める手当支給職員の割合(元年度)				5.1	%		
手当の種類(手当数)				3				
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務		支給実績 (元年度決算)	左記職員に対する支給単価			
特殊現場業務手当	行政職·技能労務職		害防止のための測定 務等	9 千円	9 千円 日額 300円			
77.77.37.437.13			共下水管渠工事検査 8等	0 千円	日額 350円			
特別勤務手当	技能労務職	汚才 務等	ヾ・雨水管きょ清掃業 等	0 千円	日額 800円			
徴収手当	行政職	下力	トにおける水道料金, K道使用料等の徴収 8業務	0 千円	日額 250円			
		停才	水処分収納業務	112 千円	日額 400円			

### 才 時間外勤務手当

支給実績(元年度決算)	32,200 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(元年度決算)	418 千円
支給実績(30年度決算)	33,601 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(30年度決算)	405 千円

<sup>(</sup>注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

### カ その他の手当(令和2年4月1日現在)

カ その他の手	≦当(令和2年4月1日現在 <b>┃</b>	一般行政職	一般行政職の	支給実績	支給職員1人当たり
手 当 名	内容及び支給単価	の制度	制度と異なる内容	(元年度決算)	平均支給年額
十 月 泊	門谷及び文和平価	との異同	耐及と共体の自合	(几千及伏异)	(元年度決算)
	(1)配偶者 6,500円	この共同	,		(几千反仄异)
	(2)配偶者以外の		/		
	扶養親族		/		
	①子 10,000円		/		
	②その他の扶養親族		/		
	10,000円 6,500円		/		
			/		
			/		
			/		
扶養手当		同じ	/	9,123 千円	246,568 円
			/		·
			/		
			/		
			/		
			/		
			/		
			/		
			<b>I</b> /		
	<b>▶</b> ・家賃16,000円超		V ,		
	27,000円起		/		
	家賃-16,000円		/		
	借 家 *家賃27,000円超		/		
住居手当		同じ	/	6,345 千円	317,250 円
正/日 7 →	借 (家賃-27,000)	1,40	/	0,010	011,200   1
	間 ×1/2+11,000円		/		
	※令和2年度より人事 院勧告を踏まえた制度		/		
	に見直しを実施し,経 過措置期間中です。		/		
	•交通機関利用者		/		
	最長通用期間の		/		
	定期券相当額 (支給限度額55,000円)		/		
	. 六泽田目利田孝		/		
	以上 以下 2~ 4km 2,000円 超 以下		/		
	4 0 0KIII 4,700 🗇		/		
	8~12km 7,400円 12~16km 10,100円		/		
通勤手当	16~20km 12,800円	同じ	/	5,959 千円	91,677 円
	20~24km 15,500円 24~28km 18 200円		/		
	28~32km 20,900円		/		
	32~36km 23,600円 36~40km 26,300円		/		
	40~44km 29,000円		/		
	44~48km 31,700円		/		
	以下4kmごとに		/		
	2,700円を加算 (支給限度額55,000円)		V		
通勤手当	16~20km 12,800円 20~24km 15,500円 24~28km 18,200円 28~32km 20,900円 32~36km 23,600円 36~40km 26,300円 40~44km 29,000円 44~48km 31,700円 48~52km 34,400円	同じ		5,959 千円	91,677 円

	管理又は監査 ある職員に支	腎の地位に €給				
	級	手当額(円)		同じ		
		98,400				
	9級	89,000				
管理職手当		82,000	同じ		4,018 千円	803,600 円
	8級	80,800				
	Onex	72,500				
	-/7	71,600		/		
	7級	61,500 49,500		/		
休日勤務手当	休日において 勤務時間中に ことを命ぜら に支給 勤務1時間当 給与額	こ勤務する れた職員	同じ		229 千円	2,974 円
夜間勤務手当	正規の勤務 午後10時から 午前5時まで 勤務した職員 勤務1時間当 給与額	ら翌日の の間に 員に支給	同じ		0 千円	0 円
宿日直手当	宿日直勤務3 職員に支給 1回 4,800円 (5時間未満6 勤務6	1	同じ		0 千円	0 円